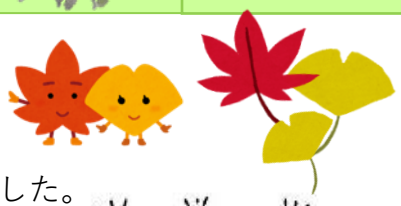
第189号

ひろぽ

編集者

１０月６日　避難訓練



〝地震が発生しました“という想定の元、避難訓練を実施しました。
今年度は、
『災害が起きたときにどのように行動するのか？』
を避難訓練前に各部署グループごとに話し合いを行いました。

避難中には、各自で回りの人へ声かけをしながら
避難経路の誘導を実践していました。



生産部の場合

☑揺れている間の行動

・可能であれば機械を停止させる
・狭い所にいる場合は、広い場所へ
　移動する
・閉まっている扉は、可能なら解放する
　－歪んで開かなくなる前に出口確保

☑揺れが収まった後の行動

・機械を停止し、可能であれば
　ガス・蒸気管などを閉めておく
・蒸気管、水道管などに亀裂が入る
・ローラー、結束機、コンベアなどが動く
　→動く・倒れる物が近くにないか
　作業現場の周りを日頃から
　見ておくことが大切

営業1課の場合

☑先方での作業中

・作業を中断し安全を確保
・EVに乗っている場合は即座に降りる
・状況を見て屋外へ退避できるか確認
・先方と状況の共有をする
・班員・会社に安否の連絡をする
・負傷者がいれば応急処置と119番

☑運転中

・安全確認をし路肩に停車
・揺れが納まるまで待機
・状況次第では車から降りて避難
・水害が発生した場合は無理に走らず
　安全な場所へ避難する
・※グループラインで安否報告※

総務の場合

☑強い地震が発生したときに考えられる事

・電話・PCが使えない
・停電・漏電
・ドアが歪んで開かないかもしれない
・窓ガラスが割れる
・キャビネットの中の物が飛び出てくる
・従業員の安全確認（点呼）

☑どのように行動をするか

・揺れが収まるまで机の下に避難
・身の安全の確保を呼びかける
・救急箱、社員名簿を持って駐車場へ避難
・エレベーターは使用しない
・普段からかかとのあるシューズを履く

☑これからすぐにできること

・社印名簿更新と定位置の確認
・包帯・消毒液など救急用品の補充
・社内の人の名前と顔を覚える
・机の下に物を置かない
・通路に物を置かない
・緊急連絡先はどうするか

営業１課の取り組み

①交通安全協会が推薦するＤＶＤ研修を行いました

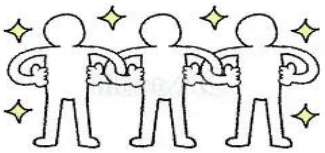




危険を回避するためには

・他の車の動きに注意する
・自転車にも注意
・暗闇での蒸発現象
　→ヘッドライトの交錯で
　突然自転車や歩行者が見えなくなってしまう
・急ブレーキによる追突事故を防ぐ
・相手が必ずしも一時停止を守るとは限らない

ドライバーの責任と影響



・刑事上、行政上、民事上の責任が課せられます
・個人の問題では済まない
　勤務先の会社や家族など周囲にも多大な迷惑をかけてしまう

②連絡手段を電話からLINEに移行しました

・全ての情報（納品数変更）がうまく伝わるようになった
・グループで共有しているので無駄な追加（月確）がなくなった



今後自信をもって最良な納品ができる！





③清掃活動

・毎月、全員で駐車場と部屋の清掃を実施
　駐車場はゴミがなく草も生えていない
　部屋も用途不明なものがなくなって
　常にきれいな状態です
・トラックは車内外の清掃
　みんなの意識が向上しています
　以前と比べてきれいを維持できています！





す
ね
おります





永年勤続表彰９月～１２月







編集後記

秋ですね。食欲に飽ないですね～